

# 第7回 メロディのパーツ：テンションリゾルブ

## テンションリゾルブの重要箇所

### テンションリゾルブ

アプローチトーン、もしくは比較的短い時間で鳴らされたテンション音が隣のコードトーンへ移動して解決する音の動きのこと。

テンションリゾルブをいかに使うかでメロディの印象が大きく変化します。そのなかでも重要なテンションリゾルブのポイントを取り出します。特に効果が高く印象深い音となるのはテンション音と解決先のコードトーンが共にScottish scale(メジャーペンタトニックスケール)構成音で成立し、かつ、Root音に解決していない箇所です。

#### I : Ionian

9th 13-5 13th  $\Delta$ 7th

#### II : Dorian

9th 11th (13th) 11th

#### III : Phrygian

#### IV : Lydian

9th 13-5 #11th 13th  $\Delta$ 7th

#### V : Mixo-lydian

9th 13-5 13th 9th 11th

#### VI : Aeolian

#### VII : Locrian

11th  $\flat$  13th

赤枠がScottish scale構成音かつRoot以外に解決しているテンションリゾルブの重要箇所